

リークされたクリントン財団の会計データが巨大な腐敗を暴露

ビルとヒラリー・クリントンの“慈善事業”の記録が、資金の流れにスポットライトを当てる

【訳者注】これは、前の「トップ・アナリスト・・・」への補遺として載せたものである。後半は訳者自身にもわかりにくいので省略したが、この前半部分はわかりやすいと思う。その終わりの方の記述で、2010年のハイチ地震と、クリントン夫妻の役職配分や行動が、あまりにもタイミングが合うので、この地震自体が人工地震ではないかと疑わせる。ここにはそうとは言っていないが、ネット検索してみると、そのような疑いをもつ人が、かなりいることがわかる。

トランプの shithole 「くそ溜め」という言葉が問題になったが、顔はきれいでも、全身これくそ溜めというような人物もいれば、国家もある。それにへつらったり、寄生するような国家やメディアも、やはりくそ溜めである。

Jay Greenberg, www.neonnettle.com

January 13, 2018

ビルとヒラリー・クリントンの“慈善”組織が、リークされた財務データによって、実は、慈善活動への寄付というようなものを、ほとんどしていないことがわかり、スポットライトを浴びている。

2014年の会計記録は、クリントン財団へ渡ったすべての資金の、驚くなかれ97%が、クリントン夫妻のポケット、彼らのスタッフ、または必要経費に流れており、わずか3%だけが慈善活動に寄付されていることを示している。

ある慈善組織が、寄付金として1億7,700万ドルを掻き集めれば、その財団が援助していると考えられる人々にとって、大きな恩恵であろうと人は思うだろう。

しかし、これらの資金のたった 500 万ドルしか、慈善活動に使われず、その額のほとんど 10 倍が、“諸経費”に使われていたとなれば、クリントン夫妻が「ハイチで憎まれている」のは当然であろう。

2014 年、クリントン財団は、1 億 7,700 万ドルを献金として受け取り、現実の慈善活動への寄付として、わずか 500 万ドルを使うために、8,600 万ドルの諸経費がかかっている。この 8,600 万ドルは、いわばお釣りとしてもらったものである。



この夫妻は CROOKED (曲がった、不正な) CLINTONS と呼ばれている

ヒラリー・クリントンが 2016 年に大統領選に敗れたとき、この寄付金は完全に干上がり、彼らはこの事業を閉鎖した。

クリントン財団が、彼女が権力と影響力のある地位にいなくなるや否や、閉店したという事実は、おそらく、この“慈善団体”を通じて行われた、曲がった取引をうかがわせるものである。

記録文書は、彼らが 510 万ドルを呉れてやるために、486 人の職員を雇って 3,480 万ドルの給料を支払い、8,610 万ドルを、基本経費や諸経費として支払ったことを示している。

これは現実の話である。読者は、自分で申告書を確認することができる (下を見よ)。

クリントン夫妻の本性がどういうものか、これでわかるだろう。

これらの数字は、「ビル、ヒラリー、およびチェルシー・クリントン財団」の、2014 会計年度の、公的なコピーによるものである。この収入 (確定) 申告のコピーは、「慈善事業統計

ナショナルセンター」のウェブサイトに見られるものである。あなたはそこで、どんな慈善事業組織の最新の所得申告でも、見ることができる。

Total revenue (line 12).....	\$177,804,612.00
Total grants to charity (line 13).....	\$5,160,385.00 (that's less than 3%)
Total expenses.....	\$91,281,145.00
Expenses include:	
Salaries (line 15).....	\$34,838,106.00
Fundraising fees (line 16a).....	\$850,803.00
Other expenses (line 17).....	\$50,431,851.00
Travel.....	\$8,000,000.00
Meetings.....	\$12,000,000.00

彼らはこれを慈善団体と呼ぶのだろうか？

あなたは 65 ページの所得申告全体を、ここで見ることができる：

http://990s.foundationcenter.org/990_pdf_archive/311/311580204/311580204_201412_990.pdf (Clinton Foundation 2014 Tax Returns)

こうした数字には唾然とするが、我々は本当に驚いているか？



ごくわずかの援助しか、目当てとする慈善活動には届いていない

2010年のハイチ地震のあと、クリントン夫妻は、災害で荒廃したこの国を再建するはずの、何百万ドルという寄付金を持ち出した。

実際には、ごくわずかの支援金しか、それを求めている人々には届かず、クリントン夫妻と

彼らの関係者のポケットを膨らませた。

ドナルド・トランプは、ハイチでの彼らの仕事を「恥ずべきこと」disgrace と評したが、何
が実際には起こったのだろうか？

「クリントン一家は、曲がった者たち crooks だ、彼らは盗賊で、ウソつきだ」と、ハイチ
人の活動家 Dahoud Andre は、BBC に話した。

<http://www.bbc.co.uk/news/election-us-2016-37826098>

彼は、マンハッタンのクリントン財団本部や、ブルックリンのヒラリー・クリントン選挙事
務所本部の外で、過去2年にわたって抗議活動を指導してきた。

彼は、彼の小さな活動家グループ、“ハイチの独裁に反対し動員する委員会”の抗議者たち
は、もし民主党候補者がホワイトハウスに入ったら、彼らの主張——これまですべて反証さ
れている——を崩す運動を、続けるつもりだと言っていた。

ドナルド・トランプは、先の選挙期間中の大統領論戦の、3度目と最終回に、この問題を取
り上げ、クリントン夫人にこう言った：——

「私は先日、フロリダ州のリトル・ハイチにいましたがね。」

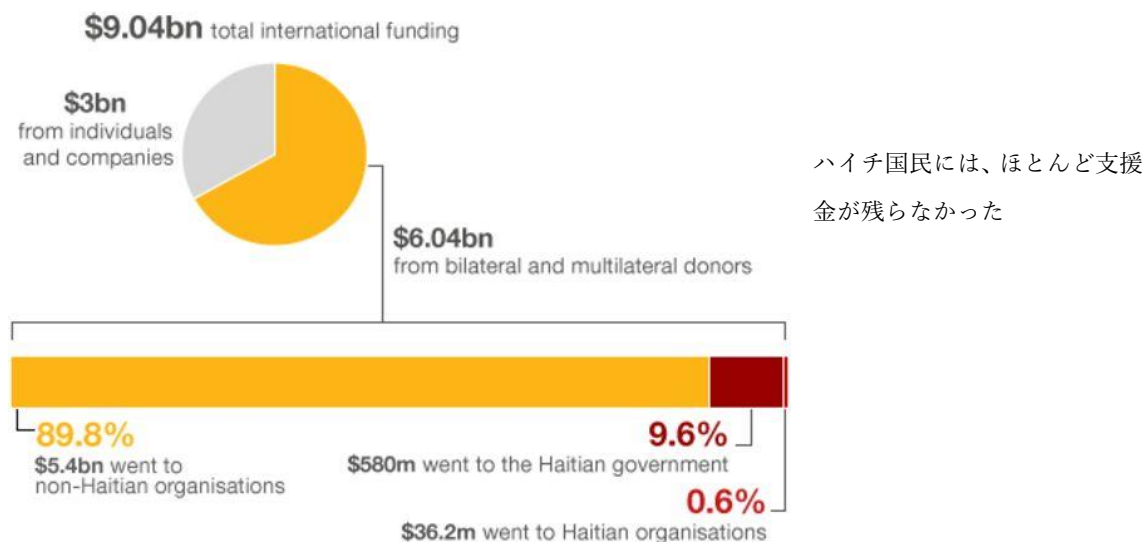
「あなたに言いたいことがある。彼らはクリントン一家を憎んでいますよ。なぜなら、
クリントン財団に関してハイチで起こったことは、人として恥だからです。」

クリントン夫人は、自分は、財団の仕事を誇りに思っていると言い、あなたの名前のついた
慈善団は、あなたの等身大の肖像画にカネを使っているではないか、と指摘した。

世界で初めての、この黒人の共和国と、クリントン夫妻との関りは、彼らの1975年のハネ
ムーンに遡り、彼らはそのときブドゥー教の僧侶に面会し、ヘミングウェイがかつて泊っ
たホテルに滞在した。

Where the Haiti quake funding went

January 2010 - June 2012



Source: Office of the Special Envoy for Haiti

あの12月に観光地を回っていた2人の若いアメリカ人が、貧困化されたこのカリブ海の島国家に、やがて、このような影響力を振るうだろうとは、ほとんど誰も想像しなかったであろう。

いつか初めてやってきたこの夫婦を、ハイチで犯した数々の悪事で責め立てる彼の同国人は、アンドレ氏だけではない。

ハイチの新聞「自由」の編集者 Kim Ives は、BBC に対し、「ハイチ人の多くは、クリントン夫妻のことをよく思っていない、それは確かです」と語った。

「クリントン夫妻が、地震の後で、いわばすべてを引き受けておいて、ひどくやり損なったという事実は、なぜ、ハイチ人が彼らのことを怪しんでいるかを、説明するものです」と、彼は付け加えた。

2010年1月の地震が起きて、推定22万人が死んだとき、クリントン夫人は国務長官であり、クリントン氏はハイチへの国連特使であった。

約133億ドルが、国際的な寄付者たちによって、ハイチの復興のために約束された。クリントン氏が、暫定ハイチ復興委員会 (IHRC) の共同委員長として、ハイチ首相 Jean-Max Bellerive と共に任命された。

しかし IHRC は、復興のペースがのろいことに欲求不満が高まり、非難の砲火を浴びることになった。

その委任命令は、2011年のハイチ議会によって更新されなかった。



ハイチ国民は、クリントン夫妻の行動に裁きを求めている
「ヒラリー・クリントンのいるべき場所は監獄の独房」

ある米政府責任部局の報告は、特に犯罪的行為があったとは認めないが、IHRC の決定は「ハイチ国民の優先権を必ずしも尊重していない」と言った。・・・(以下、数ページ略)